

【長崎出島支部 2月例会報告】

平成30年2月20日(水) 18:00～ 会場：サンプリエールにて

テーマ： 「タナケンが語る出口の話!!」

報告者：田中 健一会員



20代で結婚し二人のお子さんに恵まれるものの、奥様の統合失調症を機に父子家庭を決断！約3年に及ぶ調停の末、離婚成立。PTA 会長や子供たちと関わる様々な地域の行事に積極的に参加し父子家庭を続ける中

今の素敵な奥様と出会い2度目の結婚、さらに一人のお子さんに恵まれ、現在3児の父でいらっしゃる田中さん

その父子家庭時代に身内の胆管がんで一緒に闘病・そして帰らぬ人に。

闘病生活での本人や家族の大変さを目の当たりにする中、出会った保険屋さんの親身な対応と専門的なアドバイスに保険の必要性を感じ心を撃たれ、お世話になった先輩からの熱心なお誘いを受けたのをきっかけに保険の仕事をする事を決意。

自分の人生経験と学んだ保険の知識をもとに、出会う方皆さんの今後の人生をよりよく快適・安心にそして夢を抱き幸せな老後を送って頂くためのアドバイザーとして少しでもお役に立てればという思いで、田中さんらしく気さくでユーモアに溢れた報告をして頂きました。

グループディスカッションでは

「もし、あなたの余命が1年ならば…」ととても深い内容でしたが、それぞれに今を生きるという事のありがたさや、いつ自分にも訪れるかもしれない人生の終点を考え、今できる事・しないといけない事を見つめる良い機会になったようで素晴らしい例会となりました。

以上

文責 出島支部 エリエージュ 山口 絵理